

会員の親睦と母校発展への寄与!

●令和6年度の浦高同窓会が動き始めて!

昨日は「浦高同窓会令和6年度第1回理事会」でした。浦高同窓会は、2020年7月に一般社団法人となってから年4回程度の理事会が定着しており、毎年の理事会では、次のような議題が協議されています。

◇ ◇

◆第1回理事会(4月中旬)

【議題】①代議員の選出(2年に1回)

②前年度の事業報告と前年度決算認定

※6月社員総会にて代議員及び決算が承認される

◆第2回理事会(10月頃)

【議題】①事業進捗状況報告

②懸案事項の審議等

◆第3回理事会(1月頃)

【議題】①理事や代議員の選出状況等(2年に1回)

◆第4回理事会(3月下旬)

【議題】①理事の選出(会長以下理事、2年に1回)

②翌年度事業計画および予算の認定

※6月社員総会において理事が承認される

◇ ◇

そして、6月下旬には社員総会・全体総会が開催され、理事会を経て提案される理事及び代議員の選任(2年間任期)、事業報告と決算認定などが審議されています。コロナ禍では、62歳の幹事年代(以前は60歳)による講演会や懇親会が中止となっていました。一昨年から講演会、昨年からは懇親会が復活して賑やかに開催されるようになりました。

私も一般社団法人化前の任意団体の時に30数名の常任理事の1人を仰せつかり、約10年にわたり浦高同窓会の事業に関わってまいりました。4年前には副会長に指名され、会長を支えながら同窓会全体の運営に携わらせていただいております。

昨年度は、予算審議において理事の中から「現在は6千万円余の正味財産を持つ同窓会であるが、将来的な会費の減少や支出の増大などを勘案した場合、例年通りの予算計上で良いのか」という意見が出され、中長期的な同窓会の事業計画、財政計画を持つ必要性が生じたことから、理事会メンバーの有志による「浦高同窓会事業計画等検討委員会」を立ち上げて、同窓会事業の問題点と解決策について検討を行いました。同窓会全体の事業を俯瞰するという機会が少ない理事の皆さんにも全体像とともに課題や解決のための道りを考えてもらうきっかけになりました。

そうした検討結果を踏まえて、今年度の事業や予算などに検討結果が一部反映されるようになり、同窓会事業も少しずつ変化しています。まだ、新規入会者の会費に頼っている収益の改善策や、単年度収支均衡としない支出の抑制など課題はありますが……。

昨日の理事会では、令和6~7年度の代議員の選出、令和5年度の事業報告と決算が承認され、6月23日(日)の社員総会で審議されることになりました。

昨年度の事業報告を見てみますと、

◇ ◇

【同窓会活動】

◆社員総会

- ・6月下旬の日曜日に通常社員総会が開催されました。また昨年度は11月の臨時社員総会において、県男女共同参画苦情処理委員から出された「共学化勧告」に対する意見集約を行い、同窓会として反対意見書を県教育長宛てに提出しました

◆正副会長会議と理事会

- ・2回の正副会長会議と4回の理事会が開催されました

◆地域職域同窓会総会へ出席

- ・17地域職域同窓会に正副会長および事務局が出席して母校や同窓会の様子などを披露し、各地域職域との親睦を深めています
- ・3月には地域職域同窓会の責任者が集っての活動報告会が開催されています

◆麗和ゴルフ会

- ・同窓生の親睦を深める事業として、年1回のゴルフ大会を開催しています

◆浦高百年の森現地活動

- ・夏(草刈り)と秋(除伐等)の2回、寄居町風布にある「浦高百年の森」を整備する活動です

◆会報「麗和」編集委員会

- ・年1回、会員全員(約25,000人)に郵送している会報「麗和」の編集を12月~3月にわたって10数名の編集委員で取り組んでいます

【母校支援活動】

◆麗和セミナー

- ・さまざまな分野で活躍されているOBから在校生に対する実体験をベースとしたセミナーで、年5回程度開催しています

◆母校支援活動

- ・7月の臨海学校におけるOB等の活動支援
- ・9月の母校文化祭における一部補助
- ・11月の強歩大会における医療費補助
- ・3月の卒業式に際しての祝葉贈呈
(前日が新規会員(浦高卒業生)の入会式)

◇ ◇

こうした事業を運営するために年間約1,000万円の支出があり、収益が800万円前半で、今後、この差をどのように埋めていくのか、理事会で議論を進めてまいります。6月の社員総会で役員等人事案をご承認いただければ、私も野辺会長を支えながら再度2年間の副会長職を務めさせていただく予定です。こうした状況の改善に向けて努力したいと思います。会員相互の親睦と母校発展への寄与を!